

動物実験に関する自己点検・評価報告書

高崎健康福祉大学

令和8年3月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 ☐ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 高崎健康福祉大学動物実験規程（令和4年改訂）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本方針に適合する動物実験規定が定められており、適切に運用されている。したがって、動物実験委員会について、自己点検・評価の結果は妥当である。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 ☐ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 高崎健康福祉大学動物実験規程（令和4年改訂） 令和7年度動物実験委員名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 学長は動物実験委員会を設置しており、基本指針にある3要件の委員を含んでいる。規程内にも委員会の構成や役割について明記されている。したがって、動物実験委員会について、自己点検・評価の結果は妥当である。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料

高崎健康福祉大学動物実験規程（令和4年改訂） 動物実験に関する以下の書式 動物実験計画書（様式1、1-2、1-3） 動物実験計画変更申請書（様式2） 動物実験実施報告書（様式3） 動物実験証明書（和文・英文）（様式4、5） 飼養保管施設設置承認申請書（様式6） 実験室設置承認申請書（様式7） 施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式8） 高崎健康福祉大学動物実験規程（令和7年改訂） 動物実験計画書（様式1、1-2、1-3）
3）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験の実施に必要な各種様式が整備されている。動物実験計画書は最長で5年間有効であるが、毎年度末に提出される「動物実験継続確認書（様式1-2）」または「動物実験修正計画書（継続）（様式1-3）」を審査することで、適正な実験計画の実施を担保する仕組みが構築されている。令和6年度に実施された動物実験に関する外部検証による指摘を受け、「使用動物数の算出根拠」を具体的に記載する項目を新たに追加し、動物実験計画書（様式1、1-2、1-3）を改訂した。本学飼育施設では適切な動物検疫を行うことができないため、指定業者から購入されたSPF動物または本施設内で復元された個体に限ることを周知徹底しているため、「搬入動物の微生物学的品質」についての記載を義務付けていない。尚、本学施設内のコンベンショナルエリアへの動物搬入はこの限りではない。したがって、動物実験の実施体制について、自己点検・評価の結果は妥当である。
4）改善の方針、達成予定時期 特になし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1）評価結果 ■ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2）自己点検の対象とした資料 動物実験に関する検証結果報告書（動物実験に関する外部検証事業、令和7年2月） 高崎健康福祉大学動物実験規程（令和4年改訂および令和7年改訂） 令和7年度動物実験計画書（様式1、1-2、1-3） 令和7年度動物実験計画審査結果 令和7年度動物実験計画承認書

令和 7 年度動物実験の自己点検票（様式 2-1）

高崎健康福祉大学遺伝子組換え実験計画申請書・遺伝子組換え実験計画書

高崎健康福祉大学薬学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和 2 年改訂）

高崎健康福祉大学薬学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和 7 年改訂）

高崎健康福祉大学健康福祉学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル

高崎健康福祉大学農学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和 2 年施行）

高崎健康福祉大学 発がん物質等危険物質を用いた動物実験に関する規則・ガイドライン

高崎健康福祉大学 発がん物質等危険物質使用実験申請書

実験動物搬入搬出記録簿

令和 7 年度第 1 回動物実験委員会 議事録

令和 7 年度第 2 回動物実験委員会 議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

令和 6 年度に実施された外部検証による指摘に基づき、動物実験の安全性を担保するため、「安全管理上注意を要する実験」の欄に、遺伝子組換え実験の承認番号や承認期間、および発がん物質等危険物質使用の有無について記載する欄を設けた。さらに、動物実験委員会と遺伝子組換え実験安全委員会等と必要に応じて情報共有できる連絡体制も整備した。また、「発がん物質等危険物質を用いた動物実験に関するガイドライン」を策定し、発がん物質等危険物質を動物実験に用いる場合、動物実験計画書に加えて発がん物質等危険物質使用実験申請書の提出を義務付けた。また、麻薬が使用される動物実験計画書については、審査の際に麻薬研究者免許証等の登録番号を計画書に明記するように指導することを動物実験委員会で確認した。したがって、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制について、自己点検・評価の結果は妥当である。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験に関する検証結果報告書（動物実験に関する外部検証事業、令和 7 年 2 月）

高崎健康福祉大学動物実験規程（令和 4 年改訂および令和 7 年改訂）

高崎健康福祉大学動物実験計画書（様式 1、1-2、1-3）

令和 7 年度 動物実験の自己点検票（様式 2-1）

令和 7 年度薬学部動物実験施設 保守契約書・保守点検実施報告書

令和 7 年度薬学部動物実験施設 飼育室フィルタ交換検査測定結果報告書

令和7年度薬学部動物実験施設 オートクレーブ法定点検実施記録

令和7年度健康福祉学部動物実験室 加湿器保守点検実施報告書

令和7年度農学部動物実験施設 空調機および換気設備系フィルタ清掃作業報告書

令和7年度農学部動物実験施設 オートクレーブ自主検査記録用紙

高崎健康福祉大学薬学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和2年改訂）

高崎健康福祉大学薬学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和7年改訂）

高崎健康福祉大学健康福祉学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル

高崎健康福祉大学農学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和2年施行）

高崎健康福祉大学薬学部実験動物施設における感染症発生時の対応ガイドライン（令和2年改訂）

高崎健康福祉大学薬学部動物実験室 業務管理マニュアル（令和2年6月）

3）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管施設の利用方法や飼育管理方法、そして災害発生時の対応マニュアルとして「高崎健康福祉大学（薬学部・健康福祉学部・農学部）動物実験施設利用要綱及び緊急時マニュアル」が整備されている。薬学部のマニュアルについては、令和6年度に実施された外部検証による指摘を受けて、一部を改訂した。したがって、基本指針と飼養保管基準に適合し、飼養保管体制は概ね良好である。

4）改善の方針、達成予定時期

各施設の利用者向けマニュアル及び業務マニュアルにおいて、緊急時の他、平時の逸走動物への対応についても整理すべきである。

6．その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

令和7年度第1回動物実験委員会 議事録

令和7年度第2回動物実験委員会 議事録

動物実験に関する情報公開（委員会の構成/教育訓練）

https://www.takasaki-u.ac.jp/guide/research/animal-experiment 令和7年度動物実験計画書(様式1、1-2、1-3) 令和7年度動物実験計画承認書 令和7年度動物実験計画書 審査結果 令和7年度動物実験に関する教育訓練の配布資料・実施日と出席者記録 令和7年度実験動物慰霊祭の実施(高崎健康福祉大学 Web サイト) (https://www.takasaki-u.ac.jp/news/public/103828.html)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験委員会は7月及び12月に開催(対面形式)され、動物実験の円滑な運営について協議が行われた。また、動物実験計画書の審査記録から、「動物実験計画書」が適切に審査されていることが確認された。さらに、委員会による飼養保管施設等の視察が定期的に行われ、その記録も保管されている。したがって、基本指針に適合し、適正に機能している。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関する検証結果報告書(動物実験に関する外部検証事業、令和7年2月) 高崎健康福祉大学動物実験規程(令和4年改訂および令和7年改訂) 令和7年度高崎健康福祉大学動物実験計画書(様式1、1-2、1-3) 令和7年度高崎健康福祉大学動物実験の自己点検票(様式2-1) 令和7年度動物実験実施報告書(様式3)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 年度末に「動物実験実施状況報告書」及び「動物実験の自己点検票」が提出され、委員により審査が行われ、本年度で終了したすべての動物実験が適切に実施されたことが確認された。また、令和8年度へ継続される動物実験についても、動物実験継続計画書および修正計画書が審査され、計画が適切に実施されていることが確認された。令和6年度に実施された外部検証による指摘を受け、来年度以降は、動物実験継続確認書に委員会意見の記入欄および動物使用数を記載する欄を設け、適正な動物実験の実施に努めることを申し合わせた。したがって、動物実験の実施状況について、自己点検・評価の結果は妥当である。

4) 改善の方針、達成予定時期
特になし。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。
- ☐ 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験に関する検証結果報告書（動物実験に関する外部検証事業、令和7年2月）
 令和7年度高崎健康福祉大学動物実験計画書（様式1、遺伝子組換え実験を含むもの）
 令和7年度高崎健康福祉大学動物実験実施報告書（様式3、遺伝子組換え実験を含むもの）
 令和7年度高崎健康福祉大学遺伝子組換え実験計画申請書（遺伝子組換え動物を扱うもの）
 令和7年度高崎健康福祉大学遺伝子組換え実験計画書（遺伝子組換え動物を扱うもの）
 令和7年度薬学部動物実験施設 飼育室フィルタ交換検査測定結果報告書
 令和7年度薬学部動物実験施設 オートクレーブ法定点検実施記録
 令和7年度農学部動物実験施設 オートクレーブ自主検査記録用紙
 高崎健康福祉大学薬学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和2年改訂）
 高崎健康福祉大学薬学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和7年改訂）
 高崎健康福祉大学健康福祉学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル
 高崎健康福祉大学農学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和2年施行）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

令和6年度に実施された外部検証による指摘を受け、動物実験委員会と遺伝子組換え実験安全委員会や実験動物管理者等の間で情報共有が十分に行われるように連絡体制を整備した。したがって、安全管理に注意を要する動物実験の実施状況について、規定の改訂（I-4参照）とあわせ、基本指針に適合したより厳格な運用が可能になった。したがって、自己点検・評価の結果は妥当である。

4) 改善の方針、達成予定時期

管理区域の設定範囲や各室の利用目的、飼養可能な動物および緊急及び平時の逸走防止措置の的確性を徹底する。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関する検証結果報告書（動物実験に関する外部検証事業、令和7年2月） 令和7年度実験動物飼養保管状況の自己点検票(様式2-2) 薬学部 令和7年度実験動物飼養保管状況の自己点検票(様式2-2) 健康福祉学部 令和7年度実験動物飼養保管状況の自己点検票(様式2-2) 農学部 令和7年度薬学部動物実験施設 飼育ケージ数記録簿 令和7年度薬学部動物実験施設 屍体廃棄記録簿 令和7年度薬学部動物実験施設 入舎および退舎記録 令和7年度薬学部動物実験施設 飼育状況管理表 薬学部動物実験施設に関する微生物検査結果 農学部動物実験施設に関する微生物検査結果 健康福祉学部動物実験施設に関する微生物検査結果 令和7年度健康福祉学部動物実験施設 屍体廃棄記録簿 令和7年度健康福祉学部動物実験施設 入舎および退舎記録 令和7年度健康福祉学部動物実験施設 飼育状況管理表 令和7年度農学部動物実験施設 屍体廃棄記録簿 令和7年度農学部動物実験施設 入舎および退舎記録 令和7年度農学部動物実験施設 飼育状況管理表 高崎健康福祉大学薬学部動物実験施設利用要綱ならびに緊急時マニュアル（令和7年改訂） 高崎健康福祉大学薬学部動物実験施設 業務管理マニュアル(令和2年6月)
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） マウス及びラットのみが実験動物として使用されており、適切な環境で衛生的に飼養保管されている。「飼育ケージ数記録簿」も設置されている。飼育室の温度・湿度等の環境測定、実験動物の飼育状況の記録、廃棄物処理等は適切に行われている。令和6年度に実施された外部検証で、薬学部の利用要綱に記載されているケージラベルによる識別方法に不備が認められたため、適宜改訂し、各ユーザーに記載項目やその表示方法について徹底するように勧告した。したがって、実験動物の飼養保管状況について、基本指針に適合し、自己点検・評価の結果は妥当である。
4) 改善の方針、達成予定時期 令和6年度の外部検証では、薬学部 SPF 飼育施設に加え、農学部、健康福祉学部（コンベンショナル）飼育施設でも微生物モニタリングの実施が推奨された。当該施設の微生物モニタリングは必須ではないが、詳細な実施基準を定める方向で検討中である。さらに、飼育施設の運営を効率的に行うため、ロガーを用いた温湿度管理へと移行し、飼育施設の保管状況に関するデータの取得・保管を電子化する。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 令和7年度薬学部動物実験施設 保守契約書・保守点検実施報告書 令和7年度薬学部動物実験施設 飼育室・フィルタ交換検査測定結果報告書 令和7年度薬学部動物実験施設 オートクレーブ法定点検実施記録 令和7年度薬学部動物実験施設 温度、湿度、換気等の環境条件の記録 令和7年度健康福祉学部動物実験施設 加湿器保守点検実施報告書 令和7年度農学部動物実験施設 空調機および換気設備系フィルタ清掃作業報告書 令和7年度農学部動物実験施設 オートクレーブ自主検査記録用紙
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設及び実験室は整理整頓されている。空調の保守点検の記録も保管されており、関係者以外が立ち入らないように施錠され、動物実験委員会による定期的な視察も行われている。令和6年度に実施された外部検証で指摘のあったセキュリティ対策や地震対策の改善も確認された。したがって、基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 利用者による定期的な清掃の実施や入室時の温度や湿度の記録を全施設でマニュアルに明文化し周知徹底する。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 令和7年度高崎健康福祉大学動物実験従事者講習会講義資料、実施記録(全実施者対象) 令和7年度高崎健康福祉大学健康福祉学部実験従事者講習会講義資料、実施記録(新4年生対象) 令和7年度高崎健康福祉大学農学部実験従事者講習会講義資料、実施記録(新3年生対象) 令和7年「実験動物管理者の教育訓練」修了証
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程に定められた内容を満たした教育訓練を毎年度実施しており、開催記録及び受講記録も適切に保管されている。また、実験動物管理者に対する教育訓練も、学外の研修会を活用して行われており、その受講記録も保管されている。したがって、教育訓練の実施状況について、自己点検・評価の結果は妥当である。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

高崎健康福祉大学ホームページ 動物実験に関する情報公開

<https://www.takasaki-u.ac.jp/guide/research/animal-experiment>

令和7年度自己点検・評価報告書（様式1-2：本書式）

令和7年度動物実験の自己点検票（様式2-1）

令和7年度実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）薬学部

令和7年度実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）健康福祉学部

令和7年度実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式2-2）農学部

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験委員会委員で構成される自己点検評価委員会を組織し、自己点検・評価を毎年度実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

特になし。